



岩江中だより

第44号

発行日：平成27年 3月 5日
発行：三春町立岩江中学校
電話：0247-62-8290
FAX：0247-62-8380
E-mail:school@iwae-jfks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに』～共に語り合い、共に学び合い、共に成長する学校～

【学校運営協議会（コミュニティースクール）を開催いたしました。】

3月2日（月）に、本年度最後の岩江小・中学校学校運営協議会（コミュニティースクール）が開催されました。そのめざすところは、学校と保護者・地域みなさんが『共に』その責任を分かち合い、地域に開かれ、地域に支えられ、地域に信頼される学校づくりの実現のために、学校運営に連携し合って関わっていきこうというところにあります。

岩江小・中学校学校運営協議会の発足で、三春町では、全小・中学校に学校運営協議会が設置され、それぞれの学校で同じねらいのもと、活動が推進されています。岩江小・中学校学校運営協議会は、年度途中の発足であり、第1回の協議会では、委員のみなさんのご意見等を十分うかがえなかったのではないかとという反省のもと、今回は、小グループ制をとり、委員の一人一人から、『提言』という形で、それぞれのお立場からのご発言をはじめにいただきました。会の時間配分予定を15分もオーバーしての小グループ活動となり、たくさんの貴重なご質問・ご意見等をいただきました。その議事概要を掲載いたします。『共に』よりよい岩江小・中学校をつくっていくため、読者のみなさんよりも、ご意見等ございましたらば、上記電話ないしFAXにお寄せいただきますようお願いいたします。

【第2回学校運営協議会記録】

（1）各委員よりの提言

H27. 3. 2（月）岩江中

① 小学校部会の話し合いから

- ・ 児童クラブは元気がよい。近い子どもたちは朝から元気にあいさつする。あいさつをよりよくするために学校と家庭の連携が大切。懇談会はよい機会である。オアシス運動も実施されている。不審者に対する情報の共有も大切である。
- ・ メールによる情報の共有はとてもよい。幼・小・中の連携によって、下校時刻なども発信してもらえれば地域としても子どもたちを守っていききたい。敬老会への子どもたちの参加賞を検討したい。児童クラブの子どもたちは生き生きとしている。1～3年の子どもたちの交流がよい。
- ・ 校庭、体育館など施設利用による幼・小交流を通して心の垣根を払うことが、園児にもよい影響を与えると考えます。幼・小の接続をスムーズにできればよい。
- ・ ゲームをする時間が長い。子どもが犯罪に巻き込まれることも多い。ゲームの中で人を殺す、リセットするなど。インターネットの利用も考えたい。学校での調査の結果について共有したい。全国学力調査の結果の公表によって、よい点や伸ばすべき点・問題点が明確になる。
- ・ 家で嫌なことを学校ではき出すこと、その逆もあり、学校と地域の連携、情報交換が大切だと思う。学力、あいさつなどについても連携、情報交換が必要である。
- ・ 明るい選挙書道展で多数が岩江地区より出た。参加することが大切である。問題傾向を抱えている子どもについて情報収集が大切である。地域の協力を広げるためには学校ができるかぎり情報を開くことも大切である。
- ・ 情報交換する場から岩江の教育が推進される。
- ・ 安全見守り隊が一堂に会することで子どもたちに知ってもらえる。
- ・ 見守り隊のジャンパーは既に注文済みである。
- ・ 4月8日の交通安全教室へご協力をいただきたい。学校と家庭・地域が情報を互いに発信し合うことが大切と考える。
- ・ 見守り隊を長く続けるためには、地域と連携することが大切であり、110番の家の依頼に関しては、学校に対象者が集まってもらうことも大切ではないか。子どもが顔を見るよい機会である。

② 中学校部会の話し合いから

- ・ 学校林『四季公園』の草刈りは同窓会と用務員さんで取り組んでいただいている。また、年2回、PTAで環境整備の協力をいただいている。地域の人材活用として、音楽の箏の授業を行っている。
- ・ 防犯対策に地域と共に取り組んでいる。危険箇所の共有に関しては、学校独自に調査

すると共に、保護者のみなさんに春と冬の2回文書を配付し、結果等はお知らせしている。地域の消防団の巡回も協力いただいている。

- ・ オープンスクール、スペースで、学校内ではスムーズに動いている。気持ちの切り替えができています。生徒はホワイトボードを見てスムーズに動いている。今までの積み重ねの成果であろうと考える。授業参観では5分前に着席できていた。複数の小学校から集まってくる学校だと、慣れるまでたいへんであろう。
- ・ 通学路の安全・安心のため、ジャンパーを各行政区に配付予定である。山田地区では下校時に交代で見守り活動を展開している。寿楽会では、小学校から下校時刻の情報を得ている。校長先生の立哨指導には感心して見えています。
- ・ 下校時、横断歩道を通らないで横断する生徒が見られる。安全に通学してほしい。人間関係、あいさつ、すばらしい。コミュニケーションは大事なので続けてほしい。あいさつは小・中とつながっていてよい。部活動は文武両道の面で大切な活動である。
- ・ 工事面で、できる箇所を修繕・修理した。照明、体育館の音響、屋根の雪止めなどで、音楽室の照明はLEDに交換する予定である。体育館のステージ側は、強風で音が響く。トイレは1つは洋式、他は和式である。学校の和式トイレに違和感をもっている子に対しては町教委と相談しながら、できるところから進めていきたい。

(2) その他の説明内容

- ① 平成26年度の教育活動について
 - ② 年度末の人事事務について
 - ③ 教育課程について
 - ④ 各小・中学校の現状と課題について
 - ⑤ その他
- ※ 以上です。貴重なご意見ありがとうございました。

【卒業式予行が行われました！ ～自分たちで考え、行動できる生徒をめざして。～】

学校運営協議会の中で、「教科教室型授業は、時間のロスはないのか。」というご質問がありました。「ほとんどありません。ホワイトボードに示された掲示と時計を自分で見て、時間に遅れることなく授業が始まります。」とお答えいたしました。

岩江中学校の予行は例年1回で済ませます。場面場面で気づいたこと、指導された内容を自ら考えたうえで行動化するという姿勢が身につけている生徒がほとんどです。すばらしい子どもたちです。気持ちがこもって、真剣さにあふれたとてもいい予行となりました。



【もうすぐ春が！ ～寒さの中、さまざまな芽吹きが見られました。～】

横断歩道を吹きすぎる朝の風の寒さはまだまだ耳たぶを痛くしますが、あたりを見回すと、そこかしこに春の足音が聞こえてきます。必ず、そして、着実に春はやってきています。

